

世界で最も短い詩「俳句」に人生を懸けた  
金子兜太のみずみずしい言葉が溢れ出すドキュメンタリー映画。

# 天地悠々

兜太・俳句の一本道

金子兜太書

監督・脚本 河邑厚徳

出演 金子兜太 語り 山根基世 朗読 本田博太郎

プロデューサー 手形剛安 撮影 中野英世、海老根 務、河邑厚徳 編集 中嶋 裕 音楽 川田俊介 音楽監督 尾上政幸

製作 ビクチャーズネットワーク 後援 現代俳句協会、角川「俳句」 特別協賛 伊藤園 上映協力 藤原書店

配給 リュックス 2019年 | 日本 | ドキュメンタリー | カラー | 74分 | デジタル | ビクチャーズネットワーク株式会社

<https://tota-tenchiyuyu.com>

6 (映倫)

もう一度会いたい

金子兜太、自由自在



# 稀有な日本人、ぶれない巨大な原木の 貴重な記録。不透明な未来への道標。

社会状況の劇的な変化にともなう先の見えない不安と焦燥を抱える私たちを励まし続けてくれた金子兜太さん。最も短い詩「俳句」に人生を懸けた兜太さんが最期を迎える直前までの足かけ7年を映像に収めたドキュメンタリー映画が完成。兜太俳句を縦軸に、河邑厚徳監督が兜太さんとの語らいの場を慈しみ、兜太さんに寄り添うように丁寧に撮り進めた貴重な映像記録です。骨太の言葉の数々、映像だからこそ伝わる息遣い、自然体の語り口と深く温かい眼差し。すべて記憶として永く私たちの心にとどまることでしょう。

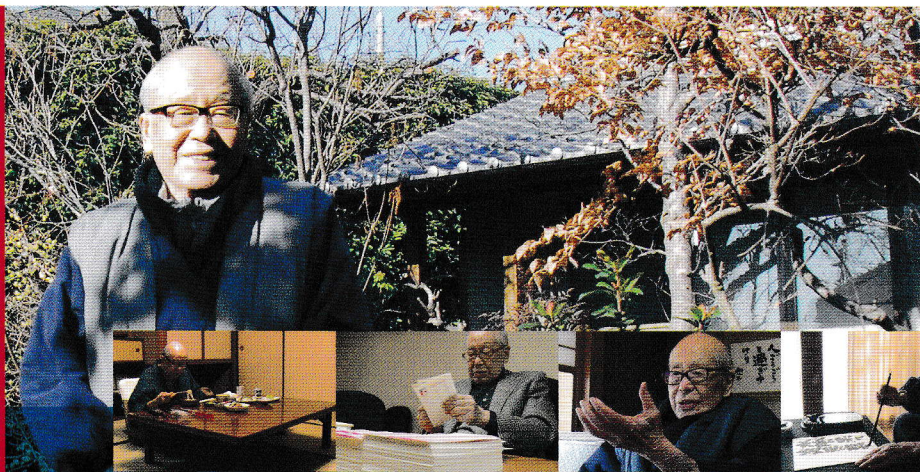
## 『天地悠々 兜太・俳句の一本道』 完成に寄せて

監督・脚本 河邑厚徳

偉い人はたくさんいるが、兜太さんほど多くの人から愛されている日本人を私は知らない。人間喪失の時代、生きとし生けるもの全てを肯定する兜太俳句に励まされる者はますます増えている。私たちが最後に頼れると信じていた存在、兜太さんは昨年の2月20日に98歳で急逝。大きな穴がぽっかり開いた……。

今こそ、ありのままに生き抜いた兜太さんの映像を多くの方たちに観ていただきたい。兜太さんの記録が不透明な未来への道標となることを切に願う。

■河邑厚徳(かわむら・あつり) 映画監督、映像ジャーナリスト。1948年生まれ。東京大学法学部卒。NHKに入局以来ディレクター、プロデューサーとして「がん宣告」NHK特集「シルクロード」「チベット死者の書」等の作品で新しい映像世界を開拓。初の長編ドキュメンタリー映画「天のしずく」辰巳芳子。いのちのスープ(12)「大津波」3・11 未来への記憶(15)「笑う101歳X2 笹本恒子 むのたけじ」(16)に続く4本目の長編映画になる。



# 天地悠々 兜太・俳句の一本道

金子兜太 書

とりわけ亡くなった2月はじめの取材のときに、遠い世からの誘いを内で拒否しながら、表情の上で、この世にとどまる反応をみせる顔や口のごき、舌のうごきの無音。たいへん迫真的な記録とぞんじます。

現代俳句協会特別顧問

宮坂静生

ほぼ百年、二世紀にも及ぶ生涯をゆつたりと歩み、たつぷりと生き切った人。俳人金子兜太さんの生き方はドラマティック。実に魅力的です。愛と勇気のある人。金子兜太さんは今もこの映画の中に生きて居られます。いつでも逢える、嬉しいことです。

俳人 黒田杏子

兜太先生が、どこまでも金子兜太であり続けた生きた記録。「人間の」「社会」の「平和」の自由な表現に挑み続けた俳人金子兜太を永遠のものとする映画が誕生した。

俳人 夏井いつき

金子兜太の俳句には圧倒的な幻視能力と、それを言葉で解体、創作する力がある。けれども同時に、本人が持っていた山脈のごとき存在の大きさやなだらかさ、温かさやユーモアにも希有なものがあがり、それは文学と別に後世に残されるべきだ。この映像のように。

作家/クリエーター いくいせいこう

(登録商標 願不問)

監督 脚本 河邑厚徳 出演 金子兜太

語り 山根基世 朗読 本田博太郎

プロデューサー 平形剛安 / 撮影 中野英世 海老根裕 河邑厚徳

編集 中嶋 裕 / 音楽 川田俊介 / 音楽監督 尾上政幸

製作 ビクチャーズネットワーク / 配給 リノックス

後援 現代俳句協会、角川「俳句」特別協賛 伊藤園 / 上映協力 藤原書店

©2019年/日本ドキュメンタリー/カワイ/74分/デジタル  
ビクチャーズネットワーク株式会社

## 金子兜太さん生誕100年記念イベント FILM & TALK

# 金子兜太 最後の言葉、最後の句集

～映画『天地悠々 兜太・俳句の一本道』の上映と最後の句集「百年」を読む～

9月28日[土] 12:00開場 / 12:30開映

会場: 文京シビックセンター 小ホール **全席自由席**

東京都文京区春日1-16-21 丸の内線・南北線 後楽園駅直結

料金(税込): 当日券2,000円 / 前売券1,800円

※前売券のお求めは、チケットぴあ[Pコード 550-382]および電話予約にて

お問い合わせ・電話予約: ビクチャーズネットワーク(株) TEL.03-5215-2488

【第一部】 句集「百年」は9月上旬、朝出版より刊行  
映画『天地悠々 兜太・俳句の一本道』上映 (74分)  
【第二部】 最後の言葉について 河邑厚徳監督  
【第三部】 最後の句集「百年」を読む 安西篤代表ほか海原同人多数

映画公式ホームページ <https://tota-tenchiyuyu.com>